

第2回

生活支援コーディネーター応用研修

地域のお宝発表会

～暮らしの中の小さなつながり大発見～

2022.8.19 金 13:00-15:30

新型コロナウイルス感染症のまん延で、私たちはいまだ「当たり前」と思っていた多くのことを自由にできない日々が続いています。気軽に会うこと、おしゃべりすること、ともに食卓を囲むこと、そうした多くのことが感染防止の観点から、自粛せざるを得ない状況となっている地域も少なくないでしょう。

ですが、そうしたなかでもつながりを保とうとするさまざまな営みが地域にはたくさんあります。毎日の散歩を少し遠回りして気になる人を見守る自治会長や民生委員。サロンや地域食堂が開催できなくても、食事の配達や日々の暮らしのなかで見守りを続ける地域のボランティアの皆さん。顔を合わせる機会にあいさつし合うご近所の皆さん。毎日の何気ない会話や心遣いが、アフターコロナの「つながりを切らない」地域づくりに向かって、着実に歩みを進めているのです。

日頃から地域住民同士でおこなわれている当たり前で身近な「支え合い」を「地域のお宝」と題し、そうした気かけ合いや支え合いに着目し、みんなでほめたたえ合う！そのような地域のお宝事例を発表し意見交換をする研修会をオンラインで開催します。

研修プログラム（予定）

- 13:00 開会・趣旨説明
- 13:05 基調講演「地域のつながり（お宝）を見つける視点」
講師：全国コミュニティライフサポートセンター 理事長 池田昌弘
- 13:20 地域のお宝事例発表
- 事例1：福島県昭和村
商店に集まる高齢者のお茶のみ事例ほか

事例2：栃木県栃木市
地域の伝統行事がつなぐ多世代交流

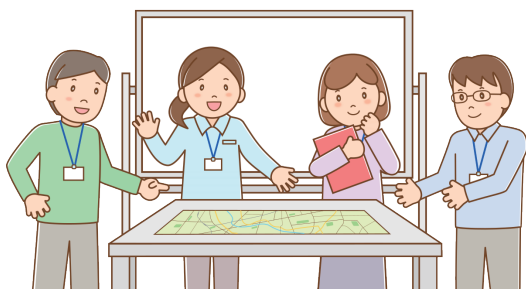
事例3：兵庫県芦屋市
サロン利用者同士の支え合いと見守り（2次会的つながり）

一緒に事例を紐解きます！
- 13:50 休憩
- 14:00 まとめのセッション「地域のつながり（お宝）を活かす地域づくり」
- 14:40 参加者同士での意見交換（ブレイクアウトルーム）
- 15:00 グループ発表・まとめ
- 15:30 閉会

事例の
ポイント

ZOOMを使ったオンライン研修方式

参加例



- 職員研修に
- 地域住民の協議体勉強会の場として
- 生活支援コーディネーターやCSWの研修に
- 自治会や地区活動の学習会に

対 象

生活支援コーディネーター、行政、社会福祉協議会、地域包括支援センター、自治会長や民生・児童委員、地域づくり・地域福祉実践者、集落支援員・地域町おこし協力隊など、地域づくりに関心を持っている方ならどなたでも

参加費

個人 **3,300** 円（税込）／グループ **11,000** 円（税込）※ 1 端末の人数制限なし

参加方法

個人参加またはグループ参加を選択いただけます。グループ参加では、1 端末を複数人で聴講いただけます。本発表会は、終了後アーカイブで一定期間視聴もできます。職員研修や地域住民の協議体勉強会の場として活用ください。

参加申込

【WEB での申し込み方法】

CLC のイベントページから Peatix を使って
または、グーグルフォームから必要事項をご記入のうえ、
お申し込みください。



【メールでの申し込み方法】

必要事項をご記入のうえ、clc@clc-japan.com までお申し込みください。

- ①件名：0819 地域のお宝発表会 ②市町村名 ③団体名 ④担当者名
⑤E メール ⑥電話番号 ⑦参加人数（個人／団体）⑧請求書の有無

お問い合わせ先

特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター（CLC）

CLC 福祉

検索

〒981-0932 宮城県仙台市青葉区木町 16-30 シンエイ木町ビル 1F

TEL：022-727-8731 FAX：022-727-8737 URL：<https://www.clc-japan.com>

＊次回発表会では「地域のお宝」事例を全国から募集します。（2022 年 6 月 30 日必着）
興味のある自治体、社協、地域団体の方は事務局までお問い合わせください。
第3回は 2023 年 1 月に開催予定です。